

# しゃべろう会だより

発行：八尾市福祉政策課： 072-924-3835(直通)

## 八尾市地域福祉を考えるワークショップ第6回

三寒四温の不安定な季節ですが、3月15日(土)、この日は穏やかな晴天に恵まれ、32人が参加してコミュニティしゃべろう会を開催しました。

今回は、いよいよ最後の会ということで、これまで検討していただいた内容のまとめと、4月の発表会に向けての確認ということで、『地域福祉のまちづくりに向けた提言』というテーマで行いました。

「だれもが夢を持ち、共に創る福祉のまち」づくりを推進するため、各グループのこれまでの話し合いの結果を踏まえ、「町会を含む地域団体等の取り組み(共助)」を中心に、具体的な取り組みや活動について取りまとめていただきました。

取りまとめにあたっては、共に創る福祉のまちづくりに向けた目標(テーマ)を再確認し、その目標に向けて住民としてどのように取り組んでいくかを整理していただきました。

第1回目のワークショップの開催が暑さもまだまだ厳しい8月25日の土曜日でした。それから6回の「コミュニティしゃべろう会」の開催を行いました。

地域のさまざまな生活課題に対して、地域でどう解決に向けて取り組んでいこうかという主なテーマがあったわけですが、全市的な集まりの中での話し合いということもあって、なかなか地域の具体的な取り組みまで落としにくいところがあったようです。しかしながら、皆様の熱心な取り組みの中で、「八尾市地域福祉計画」の中にも取り入れさせていただいた項目もいくつかあり、「地域のことは地域で」ということも、今後、地域での「福祉コミュニティ推進会議の開催」という重点的な取り組みの1つになりました。今後、皆様の地域でのますますのご活躍をお願いするとともに、これまでご参加いただきましたことに紙面をお借りしてお礼を申し上げます。

ありがとうございました。

### 第6回「活動・運動を実行するための方策についての提案」タイムスケジュール

1時30分～1時50分 開会(市のあいさつ)

今日のテーマとワークショップの進め方

1時50分～2時40分 各グループの発表者の選出

第5回でまとめた「活動・運動を実行するための方策」について、内容の確認をするとともに、書き足りない点などを補足していただくとともに、4月19日の発表会に向けて発表者等についても決めていただきました。

2時40分～3時00分 作業のまとめ

3時00分～3時40分 各グループの発表順のくじ引き(発表会当日の順番にもなる)

各グループからの発表

資料1：第1回から第5回までのワークショップのまとめ(事前配布)

資料2：今日の取り組み

市から 八尾市制施行60周年記念事業パンフレット



それぞれのグループでの発表内容について掲載いたします。順番は発表の順にしています。

<b>十人十色 活動隊</b>	参加者：池田さん、芋野さん、小谷さん、島村さん、富永さん、實樹さん 発表者：芋野さん
---------------------	---

テーマは「消費者の被害防止」と「児童の安全確保」

- <消費者の被害防止>
- 【自助】 不審な訪問販売業者を見た時など近隣の人々に知らせ、助け合う。
  - 【共助】 ひとり暮らし高齢者の会食などの集まり時に、被害に遭わないための学習会、情報提供、体験者の話を聞く。
  - 【公助】 町会・自治会、福祉委員会による学習会等を開催する。



- <児童の安全確保>
- 【自助】 防犯パトロールを進んで行く。一戸一灯設置運動に協力する。子どもへの声かけを行う。
  - 【共助】 『子ども110番の家』や『校区パトロール』の表示板を付けた自転車の数を増やす。
  - 【公助】 ブルーパトカーでのパトロールの推進・指導。携帯メール等を活用した不審者情報等提供体制を整備する。



<b>十人十色会</b>	参加者：柏山さん、阪井さん、疋津さん、矢野さん、山科さん、渡瀬さん 発表者：矢野さん
--------------	---

テーマは「児童の安全」と「世代間交流」

- <子どもの見守り>
- 助成制度を活用してユニホームや青色棒を揃え、防犯パトロール隊を編成する(犯罪防止力)。
- 〔犬の散歩やジョギング、買物などの途中において見守りを行う〕

- <子育ての支援「ふれあい農園」の展開>
- 親子で遊べる(コミュニケーション)。
  - 土に親しむ(環境学習)。
  - 収穫の喜びを知る。
- 〔高齢者の福祉農園のようなかたちにならないだろうか〕



## わっか

参加者：加護さん、瀬尾さん、田中さん、土田さん、西森さん、三木さん  
発表者：瀬尾さん

テーマは「人にやさしいまちづくり」

< 物理的バリア >  
( 舗道：インターロッキング、ブロック舗装 )  
【行政】 段差をなくす。  
修理・改良する。  
お金をかける。  
【私たち】 利用者として実情・改善点を知らせる。

< 情報のバリア >  
【行政】 ワンストップ窓口。  
わかりやすい表示。  
【私たち】 周囲への声かけ。  
よりわかりやすい説明方法を知らせる。



まとめ：「しゃべろう会」で話し合った内容について  
一方通行で終わらずに協働していきましょう。

## ひまわり

参加者：阿野さん、東さん、安井さん、穴戸さん  
発表者：阿野さん

テーマは「子育て支援」

みんなで参加！！子育て支援！！  
地域と教育委員会、PTAが連携して  
小・中学校の施設を活用して子育て支援を  
推進していこう。

検討していただいた紙面は、イラストが掲載されているのですが、残念ながらここではお見せできません。発表会当日ご覧ください。



## 仲良し会

参加者：大橋さん、加藤さん、金子さん、北野さん、西村さん、藤崎さん、吉岡さん  
発表者：西村さん

テーマは「人と人をつなぐ」

### 小地域ネットワークの連携強化

#### 現状の問題背景

- 少子高齢化、核家族化、地域コミュニティの崩壊、家庭力の低下 etc.等があり、それを地域がカバーしなければいけないという現状。
- “八尾”といっても広いので、各地域ごとに様々な問題がある。したがって、小地域の組織での議論が必要。
- 現在の様々な自治会組織は縦割りで、地域の情報共有がきちっとできていない。
- 一部の<sup>ボランティア</sup>人に自治会活動が集中し、疲弊してしまっている。

したがって、行政が強力なリーダーシップを発揮して仕組みを構築して問題解決していただきたい。



## よろず会

参加者：小鍛治さん、竹中さん、田中さん  
発表者：竹中さん、小鍛治さん

テーマは「情報・交流」

### <弱者を支える助けあい>

- 災害時に対応できる支援体制が大切。  
福祉委員会の調整機能・活動機能を強化  
情報の公開不足 弱者と対応組織と人
- コミュニケーションが重要。  
各種イベント（ノミネーション）・場所の確保
- 専門知識・能力を持った人の発掘と活用。  
地域での登録制度

### <福祉受益者の立場から>

- 地域での活動が見えてこない。
- 利益を受けた受益者としての感想。



発表会：4月19日(土)午前10時～(9時半から受付開始):文化会館  
「地域福祉を考える集い」



新しい地域福祉計画の策定に伴い、今後の八尾市の地域福祉を考えるため、コミュニティしゃべろう会の活動の結果の発表と市民委員会議の委員長である松端先生、市長等を交えてのシンポジウムを開催します。皆様も是非お誘い合わせ上、ご参加ください!!